

研究成果の刊行に関する一覧表

邦文総説

著者名	論文題名	雑誌名	編集者	巻	頁	出版年
今井尚志、春名由一郎	「難病中の難病」のある人への自立生活と就業の一体的支援	職リハネットワーク		No.61	29-33	2007
今井尚志、大隅悦子	特集“症例にみる難病患者の在宅ケア”オーバービュー	JOURNAL OF CLINICAL REHABILITATION		Vol.16 No.8	700-704	2007
樺井富美恵、今井尚志	ALS専門チーム医療を目指して	難病と在宅ケア		Vol.13 No.4	55-56	2007
上田耕太郎、栗本育三郎、白井邦人、青柳宏昭、大久保亜美、益満知世、今井尚志	神経難病患者のためのネットワーク対応在宅医療支援システムの開発	日本福祉工学会		9(1)	14-19	2007
多田羅勝義、石川悠加、今井尚志、河原仁志、神野進、西間三馨、福永秀敏	国立病院機構における長期人工呼吸患者の実態	日本呼吸ケアリハビリテーション学会誌		17(1)	57-62	2007
今井尚志、大隅悦子、志澤聡一郎、木村 格	人工呼吸療法の告知	神経内科		vol.65 No.6	65(6):556-559	2006
木村格、今井尚志、久永欣哉、菊地昭夫、松本有史	特集“神経内科の医療・介護—現状と課題—神経難病地域医療ネットワーク	神経内科		vol.65 No.6	65(6):549-555	2006
鳩飼英嗣、白井邦人、栗本育三郎、今井尚志	在宅・遠隔医療のためのテレレグジスタンスシステムI-PETの設計と試作—ネットワーク対応対面ディスプレイ系と障害者対応入力系—	Journal of The Japan Society for Welfare Engineering		8巻1号	23-28	2006
田中祐介、栗本育三郎、土屋勇治、今井尚志	神経難病のための低価格USBカメラを用いたネットワーク対応意思伝達装置の開発	Journal of The Japan Society for Welfare Engineering		7巻2号	23-28	2005
今井尚志、大隅悦子	ALS患者のスピリチュアルケア—専門医の立場からの一考察—	緩和ケア		15(5)	422-425	2005
今井尚志	ALSの正しい理解と予後を見据えての自己決定～TV放映のその後～	難病と在宅ケア		vol.10 No.11	9-12	2005

研究成果の刊行に関する一覧表

河又千鶴、森田光哉、柴田亮行、中野今治	新しいSOD1遺伝子変異をみとめた家族性筋萎縮性側索硬化症(FALS)の症例:剖検結果をふまえて	臨床神経学	45	211-216	2007
疋田敏之、森 庸祐、仲本なつ恵、金子衣野、藤井靖史、藤田靖子、福里利夫、中野今治、埜中征哉、柳川幸重	中枢神経症状を伴ったX連鎖劣性重症乳児型ミオチューブラーミオパチー	日本小児科学会雑誌	111	60-64	2007
吉村まどか、中瀬浩史、中野今治、河村 満	痙性歩行発症14年後に認知症症状を合併した全経過27年の89歳女性例	BRAIN and NERVE	59	79-92	2007
江島泰志、石原健司、井田正博、中野今治、井上聖啓	大脳皮質に特異なMRI所見を認めたadult T cell leukemia/lymphoma(ATLL)の1例.	BRAIN and NERVE	59	1305-1313	2007
嶋崎晴雄、中野今治	舌下神経. 脳神経障害の症候と検査Update	Clinical Neuroscience	25	1026-1028	2007
石川剛久、森田光哉、中野今治	認知症を伴うALSの脳血流画像.	BARAIN and NERVE	59	1093-1098	2007
嶋崎晴雄、中野今治	無菌性髄膜炎	日本臨床	65(Suppl 8)	382-385	2007
中野今治	全身性エリテマトーデス(SLE)の脊髄にみられる白質病変の病理.	脊椎脊髄ジャーナル	12	1219-1222	2007
清水俊夫、花岡拓哉、林秀明、井上仁、今村和広、小柳清光	神経難病における経皮内視鏡的胃瘻造設術の最近の動向	臨床神経学	47	565-570	2007
林 秀明	全臨床経過からALS患者の生命を考える	JALSA	71	30-40	2007
今井尚志、春名由一郎	「難病中の難病」のある人への自立生活と就業の一体的支援	職リハネットワーク	61	29-33	2007
丸田恭子、福永秀敏	筋萎縮性側索硬化症患者の在宅療養における機器の工夫	J Clinical Rehabiritesyonn	16	202-205	2007

研究成果の刊行に関する一覧表

丸田恭子、園田至人、内田雄一、福永秀敏	MRIで急速な小脳・橋萎縮を認めた adrenomyeloneuropathyの1例	神経内科	67	282-289	2007
宮地裕文他	福井県難病医療ネットワークの取り組みと当院における特殊疾患病床の役割	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究班2003年度報告書	木村 格	127-129	2004
宮地裕文他	福井県難病支援センターの活動状況について	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究班2004年度報告書	木村 格	124-127	2005
宮地裕文他	一人の患者に一つのネットワークの必要性を提起する	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究班2004年度報告書	木村 格	128-131	2005
宮地裕文	福井県における難病医療ネットワークの取り組みと難病拠点病院における特殊疾患病床の役割の検討	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究班2002-2004年度総合報告書	木村 格	111-115	2005
宮地裕文他	重症難病患者のレスパイト入院の促進に向けた取り組みー看護プロジェクトチームによる基盤づくりとその成果ー	重症難病患者の地域支援体制の構築に関する研究班平成17年度総括・分担研究報告書	糸山泰人	44-48	2006
宮地裕文他	携帯TV電話を用いた遠隔コミュニケーションの試み	特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究班平成17年度総括・分担研究報告	今井尚志	82-86	2006
宮地裕文他	ALS・レスパイト入院患者受け入れ時の看護業務の検討ータイムスタディ調査をもとにー	重症難病患者の地域支援体制の構築に関する研究班平成18年度総括・分担研究報告	糸山泰人	55-60	2007
宮地裕文他	急性期病院における難病患者のコミュニケーションインフラ構築について	特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究班平成18年度総括・分担研究報告	今井尚志	96-102	2007
福原隆子他	看護過程ガイドランス 筋萎縮性側索硬化症:基礎知識、ケーススタディ	ナーシングマガレージ8月号	吉澤 理	46-63	2007

論文

著者名	論文題名	(編集者名)	発行社名	(発行地名)	頁	出版年
廣島かおる、神林綾子、川上純子、吉本佳預子、西宮仁、湯浅龍彦	筋萎縮性側索硬化症が独居で在宅療養を継続するための支援体制を確立するための問題点ー2症例の検討・医療					2007:61:600-4.

研究成果の刊行に関する一覧表

学会発表/講演

発表者氏名	演題名	学会名	開催地	日時
宮地裕文他	Idiopathic Transdural spinal cord herniationの一例	第107回日本神経学会東海北陸地方会	富山市	2003.10.25
宮地裕文他	福井県難病医療ネットワークの取り組みと当院における特殊疾患病床の役割	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究班	東京都	2004.1.10
宮地裕文	パーキンソン病の治療-ガイドラインと精神科との連携に関して-	第157回北陸精神神経学会-特別講演-	金沢市	2004.1.18
濱田敏夫他	無菌性髄膜炎の経過中に急性小脳炎を発症した一例	第110回日本神経学会東海北陸地方会	四日市市	2004.10.23
吉川典子他	福井県難病支援センターの活動状況について	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究班	東京都	2005.1.7-8
小林明子他	一人の患者に一つのネットワークの必要性を提起する	特定疾患の地域支援体制の構築に関する研究班	東京都	2005.1.7-8
濱田敏夫他	ステロイドが奏効したProgressive encephalomyelitis with rigidityの一例	第111回日本神経学会東海北陸地方会	福井市	2005.3.19
田中佐智代他	ALS患者のレスパイトケアにおけるリハビリ部門の役割	第44回全国自治体病院学会	神戸市	2005.10.13
建部早苗他	重症神経難病患者のレスパイト入院の促進に向けた取り組み(看護ブロンジェクトチームによる基盤作りとその成果)	重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究班	東京都	2006.1.6-7
谷口和江他	携帯TV電話を用いた遠隔コミュニケーションの試み	特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究班	東京都	2006.1.6-7
南部祐子他	脳神経麻痺にて発症した多病巣性線維性硬化症の一例	第116回日本神経学会東海北陸地方会	名古屋市	2006.11.11
小林義文他	急性期病院における難病患者のコミュニケーションインフラ構築について	特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究班	東京都	2007.1.8
福原隆子他	ALS・レスパイト入院患者受け入れ時の看護業務の検討-タイムスタディ調査をもとに-	重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究班	東京都	2007.1.9
古川 裕他	放射線療法が奏効したTolosa-hunt症候群(THS)の一例	第119回日本神経学会東海北陸地方会	金沢市	2007.10.27
小林義文他	テレビドアホンを用いた”どこでもモニター”の試行-重症難病患者のコミュニケーションインフラ構築について(続報)	特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究班	東京都	2008.1.6
宮地裕文他	福井県における重症難病患者一時入院支援事業の取り組み	重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究班	東京都	2008.1.7